

バリアフリーを考えた、やさしいリフォーム

◎トイレの改裝



不便な段差を解消し、手摺を取り付け、明るいトイレになりました。

◎玄関収納改裝



玄関には、暖かみのある木目の特製ベンチと、手摺付の下駄箱を設置しました。



介護保険の住宅改修・マメ知識

介護保険の要介護認定・要支援認定をお受けになられた方のお住まいの住宅改修は、申請により改修費用の9割が保険から給付されます。※但し1住宅に付き20万(税込)限度。対象となる住宅改修は以下になります。

手すりの取り付け / 床段差の解消 / 滑りの防止及び円滑化等の為の床材の変更 / 引き戸等への扉の取り替え / 洋式便器等への便器の取り替え

◎ハイブリッドホームだからお約束できる

安心

ベテランスタッフ だから安心

ハイブリッドホームのスタッフは全てリフォーム業界15年以上のベテラン経験者です。数多くのコンテストで受賞経験もあります。

自社施工 だから安心

工事は全て自社の専属業者がハイブリッドホームスタッフの指事・監理の下、施工いたします。

しっかり保証 だから安心

リフォーム工事については2年間の安心保証。保証書も発行いたします。



町田店 町田市玉川学園2-11-1 ヴェルデ玉川
TEL.042-728-1252



横浜青葉店 横浜市青葉区みたけ台401 アンペリール藤が丘
TEL.045-974-1820



住まいの総合リフォーム



インテリアとエクステリア、
木とコンクリート、和と洋、新と旧…
私たちハイブリッドホームは、
異なる性質のものを融和させ、
新しい暮らしを創造します。

My Reform Style

[私のリフォームスタイル]

Spring 2005 vol.2

便利・安心・快適・高品質なハイブリッドホームが、生涯にわたりご提供する
**高齢者にやさしい
バリアフリー住宅**

住まいの総合リフォーム
株式会社ハイブリッドホーム



和室のある生活空間をイメージして設計。ご夫婦の生活導線を考慮しLDKと和室を一体の空間になるようプランしました

ご高齢のご夫妻が手にいれたマンションでの安全で快適な生活。

M様邸改修工事 快適な生活を追求したバリアフリーリフォーム

M様ご夫婦は、これから的生活を考えたバリアフリーと臭気対策を希望。安全で生活しやすく、落ち着きのある暮らしを実現するための全面リフォームでした。「これから的生活が楽しくなるリフォームでしたね」。

和室のある生活空間をリフォームの基本イメージとして、これから的生活導線を考えてLDKと和室を一つの空間に。その間仕切りの扉を引き込み戸にすることによってプライベートルームとしても対応できるようにしました。「湿気対策になってとても快適、いい雰囲気の落ち着いた空間になって夫婦で眠りも深くなつたみたいです」。

いつもカウンターがすっきりするように、カウンタ下に便利な収納スペースを作りました



Reform Plan

- 1 いやな臭いを吸収する、珪藻土塗り
寝室にお使いになる和室スペースは空気中の化学物質等を吸着する珪藻土壁を使用。
- 2 生活の変化に対応できる引戸
今後の生活も考え全ての部屋を引戸にしました。
- 3 震災のことも考えた、造り付け家具
L.D.Kには機能的な造作家具の配置を考え極力置き家具をなくすように工夫。玄関にはベンチ・手摺付の下駄箱を取付ました。
- 4 リラックス効果の間接照明
リビング家具の上部にデザイン性と「くつろぎ」「癒し」の雰囲気を演出。
- 5 消し忘れも安心、キッチンはIHクッキングヒーター
安全性を重視し、キッチンにはIHクッキングヒーターを設置しました。
- 6 立つ、座るを楽にする、バリアフリーなトイレ
バリアフリーを考え、段差を解消し、手摺を取り付きました。

《お施主様希望(バリアフリー・臭気対策)》

- ◎マンションであるので限界はあるかもしれないが、可能な限り段差を解消したい
- ◎今後の事も考え要所に手摺を設置したい ◎出来る限り入口の扉は引戸が希望
- ◎臭気にも注意配慮してほしい ◎今後快適に暮らせる工夫をしてほしい

《リフォームの目的》

中古マンションの購入に伴う全面リフォーム

INFORMATION

- リフォーム期間／約60日 ■築年数／約30年
- 家族構成／夫、妻 ■工事費用／約600万円
- 《担当者》(株)ハイブリッドホーム横浜青葉店／西田 功



和室の雰囲気を損なわないように床は縁甲板、クロスは和室と違和感のない和紙風クロスを使用

K様邸改修工事 高齢者の生活に対応した空間づくり

《お施主様希望(ご主人のための寝室スペース)》

- ◎1階の既存和室の庭側に介護用ベッドを置いて休めるスペースを増築
- ◎ご主人と奥様のベッド2台を並べられるスペースがほしい

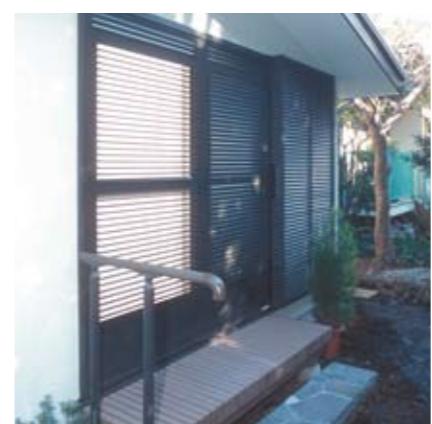
INFORMATION

- リフォーム期間／約30日 ■築年数／約25年
- 家族構成／夫、妻、娘 ■工事費用／約230万円

《担当者》

(株)ハイブリッドホーム町田店／藤永 節子

増築部の上には既存のベランダがありましたが、「できるだけ高い天井を」というご希望の実現に、屋根なりの勾配天井で空間の広がりを確保。既存の和室の続きの間として増築したので、床は縁甲板、クロスは和紙風クロスで違和感なく「雰囲気が損なわれずにとってもよい感じに仕上がりました」。



戸締りをした状態で通風が可能なかなりの優れもの



切り妻の形状で増築、天井、止めの形状を工夫しました

Reform Plan

1 天井高確保のため、天井の形状に工夫

内部の天井も屋根なりの勾配天井にして空間の広がりを確保。

2 高い断熱効果を發揮する断熱材

- ◎天井／壁に断熱材100mm ◎床／スタイルフォーム断熱材 ◎屋根材／ガルバリューム鋼板(裏発泡スチロール断熱材付)屋根材の断熱材と天井裏の断熱材で高い断熱効果。

3 湿気対策は万全、住宅を長持ちさせる床下

湿気防止のための調湿材を散布。

4 網戸の状態で防犯効果、とても好評な通風機能付アルミ雨戸

既存の雨戸が木製のガラリ付き雨戸だったので同じ通風機能付アルミ雨戸を採用。トステム・不二サッシ等のサッシメーカーで取り扱いのある雨戸で、内部(部屋の中より雨戸のガラリ(フラップ)の開け閉めが可能のもので、戸締りをした状態で通風が可能な商品です。

5 和室の雰囲気を損なわない内装

既存和室の続きなので床は縁甲板、クロスは和室と違和感のない和紙風クロスにしました。

お部屋からの庭の四季を楽しみながらご夫婦で過ごす快適スペース。